

# 豚コレラ(国内40例目)

## 岐阜県で

## 疑似患畜が確認されました

### <発生施設の概要>

所在地:岐阜県中津川市

飼育頭数:309頭

### <経緯>

岐阜県は、9月4日(水)、農場から「飼養豚が異常を呈している」との報告を受け、立入検査等を実施したところ、豚コレラの疑いが生じたため精密検査を実施。本日(9月5日(木))、豚コレラの疑似患畜であることが判明しました。

生産者、畜産関係者の皆様には、  
以下の対策の徹底を改めてお願いします。

- 1) 消毒による人・車両等を介したウイルスの侵入防止  
対策
- 2) 飼養衛生管理区域専用の服及び長靴の着用
- 3) 野生動物との接触防止等、飼養衛生管理基準の遵守
- 4) 飼養豚の毎日の健康観察による早期発見・早期通報

異常を見つけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話:055-262-3166 FAX:055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先:090-5535-8005

土日・休日の連絡先:090-5544-7868

**特徴的な症状は無く、気がつきにくい疾病です!**

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等  
**異状を発見したら直ちに通報しましょう!**



耳翼の紫斑 (チアノーゼ)



身を寄せ合い積み上がる様子  
(パイルアップ)



犬座姿勢



耳翼の紫斑 (チアノーゼ)



身を寄せ合い積み上がる様子  
(パイルアップ)



結膜炎

写真出典: 岐阜県

重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑(耳翼、尾、腹部、内股部)を呈し死亡。

**【豚コレラの特定症状】**

- 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。
- 同一の畜舎内において、次のいずれかの症状を示す豚等が増加する。

- ・摂氏40度以上の発熱、元気消失、食欲減退
- ・便秘、下痢
- ・結膜炎(目やに)
- ・歩行困難、後躯麻痺、けいれん
- ・削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
- ・流死産等の異常産の発生
- ・血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑  
天然孔からの出血、血便

**症状が明確になるまで時間がかかります。**

飼養豚の毎日の丁寧な健康観察による異常の  
**早期発見・早期通報**をお願いします!